

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2008-298392(P2008-298392A)

【公開日】平成20年12月11日(2008.12.11)

【年通号数】公開・登録公報2008-049

【出願番号】特願2007-146654(P2007-146654)

【国際特許分類】

F 24 C 1/00 (2006.01)

【F I】

F 24 C 1/00 3 1 0 B

F 24 C 1/00 3 2 0 B

F 24 C 1/00 3 2 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月21日(2009.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

流体が流通する外筒と、前記外筒の内側に配されるコイルと、前記外筒と前記コイルとの間に配されるとともに前記コイルに高周波電圧を印加することにより電磁誘導加熱される発熱体とを備え、前記外筒内に供給された流体を前記発熱体との熱交換により昇温して排出することを特徴とする流体昇温装置。

【請求項2】

前記コイルの内側に液が流通する液流路を設けたことを特徴とする請求項1に記載の流体昇温装置。

【請求項3】

被加熱物を収納する加熱室と、被加熱物を加熱する蒸気を発生する蒸気発生装置と、前記蒸気発生装置で発生した蒸気を昇温する流体昇温装置とを備え、前記流体昇温装置により昇温された蒸気を前記加熱室内に供給して被加熱物を加熱調理する加熱調理器において、前記流体昇温装置は、請求項1または2に記載の流体昇温装置であることを特徴とする加熱調理器。